

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500607
事業所名	グループホームはるすのお家 尾張旭

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	近隣の方との挨拶をはじめ、野菜の差し入れがあり、ホームからは炊き込みご飯のお返し等、相互の交流がある。 「子ども110番」やスクールガード、後援の掃除、ごみネットの担当等、地域への貢献もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	メンバーは地域包括支援センター職員、市の担当者、家族、地域代表で、2ヶ月に1度の運営推進会議を開催している。 ホームを会場として、認知症サポーター養成講座を地域向けに開催する予定がある。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	認知症キャラバンメイトとして活動する管理者は、市や地域包括支援センターとも日頃から交流ができています。 空室状況を市に報告したり、利用者に関する相談に出向いたりしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族は、意見や要望などを直接管理者や職員に伝えている。 調査当日も、一日を通して家族の面会が複数名確認された。その都度管理者や職員が声をかけ、ホームと家族との良好な関係が確認できた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。